

平成 28 年度地域医療介護総合確保基金事業計画（案）について

資料 2(1)

平成 28 年 3 月 25 日
富山県厚生部

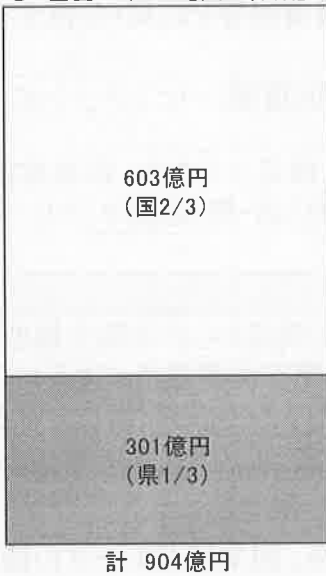
1 平成 28 年度事業計画【医療分】

平成 26 年 6 月に公布施行された地域医療介護総合確保推進法に基づき、平成 26 年度に消費増税分を原資として造成された富山県地域医療介護総合確保基金を活用した平成 28 年度事業計画について、県内医療関係者、市町村及び富山県庁関係各課等との協議を踏まえ、次のとおり申請の準備を進めておりますので、平成 28 年度富山県計画(案)をお諮りします。

2 基金趣旨

団塊世代が後期高齢者となる 2025 年を展望して、消費税増収分を財源として、病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医師・看護師等の医療従事者の確保・勤務環境の改善、地域包括ケアシステムの構築、といった医療・介護サービスの提供体制の改革を推進
(平成 28 年度国全体で 904 億円(平成 26・27 年度 904 億円))

○ 基金スキーム【国全体額】



3 対象事業【医療分】

- ① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備
- ② 居宅等における医療の提供
- ③ 医療従事者の確保

4 今後のスケジュール

年	月	県	国
27	10 月	事業募集開始	
28	3 月 25 日	医療審議会	
	3 月 29 日		事業計画ヒアリング
	5 月頃	H28計画提出	内示

平成 28 年度地域医療介護総合確保基金事業計画(案)

事業区分		事業内容	H28基金額 (H27)
I 地域医療構想の達成に向けた医療機関の整備		・ICTを活用した地域医療ネットワーク基盤の整備 ・病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備 ・医療介護連携を進める上で必要となる多職種連携のための研修の実施	162 (468)
II 居宅等における医療の提供	在宅医療を支える体制整備	・在宅医療の実施に係る拠点の整備 ・在宅医療に係る医療連携体制の運営支援 ・在宅医療推進協議会の設置・運営 ・訪問看護の促進、人材確保を図るための研修等の実施 ・早期退院・地域定着支援のため精神科医療機関内の委員会への地域援助事業者の参画支援等	63 (42)
	在宅医療(歯科)を推進するために必要な事業	・在宅歯科医療連携室と在宅医療連携拠点や地域包括支援センター等との連携の推進	

III 医療従事者の確保	医師の地域偏在対策のための事業	☆地域医療支援センターの運営 ・地域医療対策協議会における調整経費	1,259 (650)
	診療科の偏在対策、医科・歯科連携のための事業	☆産科・救急・小児等の不足している診療科の医師確保支援	
	女性医療従事者支援のための事業	☆女性医師等の離職防止や再就業の促進 ・歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の確保対策の推進	
	看護職員の確保のための事業	☆新人看護職員の質の向上を図るための研修 ☆看護職員の資質の向上を図るための研修 ☆離職防止を始めとする看護職員の確保対策 ☆看護師等養成所における教育内容の向上を図るための体制整備 ・看護職員が都道府県内に定着するための支援 ・医療機関と連携した看護職員確保対策の推進 ☆看護師等養成所の施設・設備整備	
	薬剤師の確保のための事業	・地域包括ケアの拠点となる病院・薬局における薬剤師の確保支援	
	医療従事者の勤務環境改善のための事業	・医療勤務環境改善支援センターの運営 ☆各医療機関の勤務環境改善や再就業促進の取組への支援 ☆休日・夜間の小児救急医療体制の整備 ☆電話による小児患者の相談体制の整備	1,484 (1,160)
計			

☆:平成 25 年度まで国補助事業であったもの

平成 26・27 年度地域医療介護総合確保基金事業計画の変更について

計画変更(案)

H26・27事業計画の進捗状況及び本県への配分結果を踏まえて、次のとおり計画額上限を変更する。

平成 26・27 年度計画の執行状況

事業区分	H26・27計画			計画変更額
	計画計上額			
	H26	H27	計	
I 地域医療構想の達成に向けた医療機関の整備	61	468	529	▲22
II 居宅等における医療の提供	263	42	305	▲57
III 医療従事者の確保	628	650	1,278	79
計	952	1,160	2,112	0

資料 2(2)

地域医療介護総合確保基金【医療分】主要事業一覧

区分	事業名	事業内容	実施主体	(百万円) H28
I 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	医療・健診データ等検討分析事業	県内医療保険者等が保有する健診・医療・介護情報等を収集・分析するためのシステムの構築	県	8.5
	回復期機能病床確保事業	今後必要とされる回復期医療を確保するため、回復期リハビリテーション病床及び地域包括ケア病床の増床を図る。	病院	142.0
	⑩ICTを活用した医療・保健・福祉連携事業	ICTを活用し、効率的な医療・介護提供体制を構築するため、医療機能が適切に分化・連携しながら、県民が切れ目なく安心して医療を受けられるための医療圏を越えた「病・病」連携ネットワークの形成を図る。	県	5.7
	その他			6.0
	計			162.2
II 居宅等における医療の提供	多機能型訪問看護ステーション整備事業	住み慣れた居宅等での療養を継続するため、①病院からの退院支援機能、②訪問看護ステーションによる 24 時間訪問看護、③訪問看護ステーションと連携した居宅介護支援事業所によるケアマネジメントの提供、④地域に開かれた相談窓口の設置、などを行う多機能型訪問看護ステーションの施設・設備に対する補助を行う。	訪問看護ステーション	4.0
	富山県在宅医療支援センター運営事業	平成 27 年度に開設した「富山県在宅医療支援センター(県医師会委託)」において、在宅医療を担う医師の確保・育成、在宅医療の普及啓発等に総合的に取り組む。	県 県医師会	11.8
	在宅医療支援センター支援事業	医療・介護の多職種連携、在宅医療の普及啓発、開業医グループの活動やグループ化などを支援するため、郡市医師会が設置する在宅医療支援センターの運営を支援する。	郡市医師会	24.0
	医療系ショートステイ病床確保事業	在宅療養の安心や介護家族等の負担軽減を図るため、介護家族の急病・急用・レスパイト等のための医療系ショートステイ専用病床を確保する。(1床/医療圏×4医療圏)	県	9.0
	その他			14.5
計			63.3	
III 医療従事者の確保	産科医等確保支援事業	各医療機関が産科医や助産師に対し、分娩取扱件数に応じて支給する手当(分娩手当等)について助成することで、医師の処遇改善を図り、急激に減少している産科医療機関や産科医等を確保する。	病院	30.0
	医学生修学資金貸与事業	将来県内で医師を志す医学生に対し、卒業後の一定期間公的病院等に勤務することを条件とした修学資金を貸与することにより、県内の医師確保を図る。	県	180.0
	⑩救急科専門医等育成確保事業	富山県ドクターヘリを活用した実践的な研修や先進地での研修費用の助成、救急分野のスキルアップセミナーの開催等を実施し、救急科専門医等の育成確保を進める。	県	10.0
	富山県高岡看護専門学校建設費等	高岡市内の看護専門学校の老朽化に加えて、学生の確保において競合してきたことから、3校を統合した富山県高岡看護専門学校を設置し、医療介護分野での看護師の養成を図る。	高岡市等	729.3
	看護師養成所運営補助事業	看護師養成所の教育内容の充実を図るための専任教員経費、部外講師謝金及び実習、事務職員経費等の運営費を補助し、看護職員の養成を支援する。	看護師養成所	127.2
	病院内保育所運営事業	交代勤務のある医療機関の職員の乳幼児の保育を行い、離職防止及び再就職の促進を図る。	病院	33.9
	看護学生修学資金貸与事業	将来富山県内において、看護職員として業務に従事しようとする看護学生に対し、修学資金を貸与することにより、その修学を容易にし、もって富山県内における看護職員の確保及び資質の向上に資する。	県	29.0
	認定看護師教育課程運営費事業	県内に認定看護師教育課程を設置することにより、県内看護師の認定看護師資格取得を促進し、高度な専門性を生かした看護実践による県全体の看護の質及び看護師の職場定着率の向上を図る。	県看護協会	5.8
	その他			113.4
計			1,258.6	
計				1,484.1